

令和3年度事業報告書

I 国際交流・国際協力事業

1 国際交流に関する啓発及び普及事業

(1) 機関紙編集発行事業

県内の国際活動団体や在住外国人の活動などに関する情報を広く県民に提供するため、機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部M I A」Vol. 115～Vol. 120 を発行した。

年6回発行 発行部数 3,200部/回

(2) 協会活動広報事業

前年度の事業実績と当年度事業計画等を記載した協会概要を200部発行した。

併せてホームページやフェイスブック等インターネットを活用した情報収集・提供を随時行った。

(3) 国際理解教育支援事業

① 次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育機関等を対象に、外国人講師との交流の機会を提供した。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンライン形式で実施した。

実施一覧【9市町14件】

	実施日時	依頼団体	学年	児童 生徒等	保護者 等成人	外国人 講師
1	3年6月1日(火)	栗原市立金成小中学校	7～9	150	20	3
2	3年6月30日(水)	聖和学園高等学校	全	535		3
3	3年7月18日(日)	東松島国際チーム		10	5	1
4	3年8月31日(火)	宮城県仙台三桜高等学校	2	40	3	3
5	3年10月7日(木)	仙台市立仙台高等学校	2	280		2
6	3年10月13日(水)	宮城県佐沼高等学校	英語部	20		2
7	3年11月12日(金)	柴田町立船迫小学校	3	47		2
8	3年11月25日(木)	仙台市立仙台高等学校	1	280		2
9	3年12月7日(火)	岩沼市立岩沼北中学校	2	80		2
10	4年1月18日(火)	宮城県古川黎明中学校	1	103		2
11	4年1月19日(水)	宮城県古川黎明中学校	2	105		2
12	4年1月20日(木)	宮城県古川黎明中学校	3	105		2
13	4年1月25日(火)	塩竈市立月見ヶ丘小学校	4	73	2	1
14	4年3月14日(月)	宮城県角田高等学校	1	135		2
			合計	1,963	30	29

協力外国人講師 延べ19名

イギリス、ウクライナ、エジプト、カザフスタン、韓国、タイ、台湾、中国、ナイジェリア、ニカラグア、ネパール、パキスタン、ブラジル、ラオス、ルーマニア、ロシア 以上16か国

- ② 事業実施にあたり、教員等を対象とした説明会、及び協力外国人講師を対象とした研修会をオンラインで開催した。

説明会 令和3年5月20日(木) 参加者数14名

研修会 令和4年3月4日(金) 参加者数12名

2 連絡調整事業

(1) 各種連絡会議の開催等

宮城県市町村国際交流協会連絡会議

- ・実施日 令和4年3月18日(金)
- ・会場 オンライン開催
- ・参加者数 市町村国際交流協会役員等14名

(2) 「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY2022」の編集・Web公開

県内の国際活動団体の現状把握と団体相互の情報交換を目的として、202 団体の概要を取りまとめ、公益財団法人仙台観光国際協会との協働により編集し、Web公開した。

(3) 国際交流に関する会議等出席

全国の地域国際化協会との情報共有や職員の資質向上を目的として各種会議・研修会に参加した。

- ① 東北・北海道国際化協会連絡協議会総会（オンライン）
令和3年8月27日(金)
- ② 東北・北海道国際化協会連絡協議会研修会（函館市）
令和3年12月16日(木)、17日(金)
- ③ その他、自治体国際化協会等関係機関が主催する研修会、会議に参加した。

3 交流活動事業

(1) 国際交流民間団体支援事業

県民参加の国際交流・協力・多文化共生推進活動を推進するため、県内国際交流民間団体の活動を支援するとともに、公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金の運営業務の支援を行った。

- ① 国際交流団体等の行催事に対する名義後援、共催・協力事業

名義後援 9件

共催事業 多文化共生シンポジウム in 加美

- ・主催 宮城県等
- ・実施日 令和4年1月30日(日)

- ② 国際交流施設の整備・運営

図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民及び国際交流団体等の利用に供した。

利用状況(延べ利用人数)

- ・図書資料室 47名
- ・交流ラウンジ 931名

・研修室 918名

③ 万国旗の整備・貸出

各種団体が実施する国際交流事業に貸し出すための万国旗を整備した。

・国旗大(135cm×90cm) 181か国

・卓上旗 188か国

国旗貸出件数/枚数 8件/21枚

(2) 市町村国際交流支援事業（みやぎのふるさとふれあい事業）

市町村の伝統文化行事、年中行事等に本県在住の外国人に参加してもらい、文化体験とともにホームステイ等による地域住民との交流を行うことにより、地域の国際交流の活性化に役立ててもらうものとして例年実施しているもの。亶理町において実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中止となった。

4 国際協力事業

(1) 国際協力普及啓発事業

国際協力に関する普及啓発を図るため、独立行政法人国際協力機構東北センターと共催でセミナーを実施した。

「2021年度国際協力セミナー ネパールと宮城の絆～国際協力と共生をともに考えよう～」

・実施日 令和4年2月26日(土)

・会場 オンライン

・参加者数 45名

(2) 宮城県海外研修員日本語研修事業（宮城県委託事業）

宮城県が国際友好県省中国吉林省から招聘した研修員を対象に、日本語研修を例年実施していたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により研修員が来日せず、実施しなかった。

II 多文化共生推進事業

1 日本語学習環境整備事業

(1) 日本語講座運営事業

本県在住の外国人や帰国者等で日本語を学習したい方々を対象に日中の講座及び夜間講座を開設した。

① 日本語講座

◎第1期

4月開講を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、6月に開講を延期した。また、8月27日に宮城県が緊急事態宣言の対象地域に指定されたことに伴い、8月27日～9月10日まで日本語講座を休講とした。休講期間中は、学習意欲及び学習者間のつながりを維持するために、オンライン講座を開催した。

初級1・2（週4回）

令和3年6月8日(火)～11月4日(木)（受講者数16名/11か国）

中級（週2回）

令和3年6月8日(火)～11月2日(木) (受講者数8名/6か国)
夜間初級1・2 (週1回)

令和3年6月8日(火)～11月30日(火) (受講者数3名/2か国)
休講期間中のオンライン講座 (各クラス2回)

令和3年8月31日(火)～9月9日(木) (受講者数名24名/15か国)

◎フォローアップ講座

第1期が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開講延期や休講を余儀なくされたこと、また、第2期は開講が困難となり、例年に比べ集中的な学習機会が提供できていなかったことから、第1期の受講生を対象にフォローアップ講座を行い、日本語能力の向上を図った。

初級1・2(週1回/各クラス10回)

令和3年11月9日(火)～令和4年2月1日(火) (受講者数8名/6か国)

中級(週1回/全4回)

令和3年11月16日(火)～令和4年1月11日(火) (受講者数5名/3か国)

- ・会 場 当協会研修室・交流ラウンジ
- ・講 師 当協会委嘱講師

② 漢字学習用教科書の頒布等

MI A日本語講座漢字クラスの講師陣が中心となって編集し、平成25年度に発行した、地域日本語教室向け漢字学習用教科書『使って覚える楽しい漢字1・2』を、県内日本語教室等に有償頒布した。

(2) 地域日本語教育支援事業

本県における日本語学習支援環境の向上を図るため、支援者のスキルアップを目的とした各研修会を実施した。

① MI A日本語ボランティアセミナー

- ・実施日 令和4年2月27日(日)
- ・会 場 オンライン開催
- ・参加者数 35名
- ・講 師 文化庁国語課 北村祐人氏、特定非営利活動法人フィリピンナガイサ 半場和美氏

② 市町村日本語教室連絡会議

- ・実施日 令和4年3月29日(火)
- ・会 場 オンライン開催
- ・参加者数 15団体15名

③ MI A日本語サポータービギナー研修会

- ・実施日 令和3年12月1日(水)
- ・会 場 当協会交流ラウンジ
- ・参加者数 6名
- ・講 師 MI A日本語講座スーパーバイザー

④ MI A日本語サポーターオンラインサポート情報交換会

- ・実施日 令和3年11月17日(水)
- ・会 場 オンライン開催

- ・参加者数 19名
- ⑤ 地域日本語教育アドバイザー派遣
 - ・実施日 令和3年6月17日(木)、6月24日(木)
 - ・派遣先 角田市日本語講座
 - ・実施日 令和3年7月23日(金・祝)
 - ・派遣先 日本語ティールーム

(3) 多文化共生のためのコミュニケーション支援事業（宮城県委託事業）

外国人を含めた県民同士のコミュニケーションをより円滑に進めるための環境整備として、外国人を対象としたICTの活用を含めた日本語学習支援を行うとともに、日本人を対象とした「やさしい日本語」の研修を行った。

① 外国人向けコミュニケーション支援（日本語学習支援）

(a) 多賀城市

外国人技能実習生が多数暮らす市内大代地区において、継続的に実習生と交流し、地域とのつなぎ役となる人材の育成を行った。その後、日本語を使った自然なコミュニケーションの機会を創出し、外国人技能実習生の日本語能力と日本人側の「やさしい日本語」を使う能力を高めること、及び相互理解を深めることを目的とした交流活動を実施した。

◎「交流サポーター」育成講座の実施

- ・実施日 令和3年7月4日(日)、7月11日(日)
- ・会場 多賀城市大代地区公民館
- ・参加者数 14名

◎日本語による交流活動の実施

- ・実施日 (イ)令和3年7月31日(土)、(ロ)令和4年1月10日(日・祝)
- ・会場 多賀城市大代地区公民館
- ・内容 (イ)ミャンマー人技能実習生と交流サポーター等日本人が様々なテーマに基づいて日本語で会話、(ロ)日本の正月の遊びの体験を通じた交流
- ・参加者数 (イ)ミャンマー人技能実習生17名、交流サポーター等日本人22名
(ロ)ミャンマー人技能実習生12名、交流サポーター等日本人28名

上記(イ)(ロ)以外にも交流の機会を設ける予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、実施を見合わせた。

(b) 仙台市

オンライン教材を活用して学習支援を行った。

- ・実施日 令和3年12月1日(水)～令和4年2月18日(金) 週2回 全18回
- ・参加者数 初級1:4名/4か国、初級2:5名/4か国
- ・講師 MIA日本語講座講師

(c) 石巻市

外国人技能実習生、及び同世代の日本人等を対象としてオンラインで会話する機会を提供し、外国人技能実習生の日本語能力と日本人側の「やさしい日本語」を使う能力を高めること、及び相互理解を深めることを目指した。

- ・実施日 令和3年12月3日(金)、12月17日(金)、令和4年1月21日(金)、2月18日(金)
- ・参加者数 ベトナム人技能実習生8名、石巻専修大学学生5名、その他3名

- ・内 容 各回のテーマに則した語彙や文型を全員で確認した後、Zoomのブレイクアウトルーム機能を用いて小グループに分かれて会話をを行った。

② 日本人向けコミュニケーション支援（「やさしい日本語」研修）

(a) 仙台市

実施日 令和3年11月15日(月)
会 場 宮城県市町村振興協会研修室
参加者数 県内市町村等職員 19名

(b) 柴田町

実施日 令和4年1月14日(金)
会 場 柴田町地域福祉センター多目的ホール
参加者数 民生委員、観光ガイド、行政区長等 30名

(c) 角田市

実施日 令和4年3月3日(木)
会 場 角田駅コミュニティプラザ（オーク・プラザ）イベントホール
参加者数 日本語学習支援者等 9名

(4) MIA日本語サポーター登録・紹介事業

個人指導を望む外国人学習者からの要望に応えるためのサポーター登録を行い、適宜マッチングを行った。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、従来の対面型のサポートをすべて休止とし、オンラインによるサポートのみとした。

- ・登録者 137名／紹介 36件

(5) 日本語教材整備事業

日本語教材と多言語辞書に特化した図書整備を行い、日本語学習支援者等の利用に供した。

整備数 [令和4年3月31日現在]

図書類 日本語教材／1,764冊、多言語辞書・辞典・その他／257冊

2 多言語情報・人材整備事業

(1) 外国人支援通訳サポーター整備事業

在住外国人が安心して医療や公的サービスが受けられるよう、医療機関や公的機関からの要請に応じる「保健・医療通訳サポーター」及び「生活相談通訳サポーター」の紹介を行った。また、登録者を対象として「災害時通訳ボランティア研修会」との合同研修会を行った。

① 紹介実績

- ・保健・医療分野 32件

電話・オンラインによる遠隔通訳：仙台市保健所、宮城県保健福祉部、仙台赤十字病院、仙台厚生病院、大崎市民病院、石巻赤十字病院ほか

インドネシア語9件、ベトナム語5件、中国語4件、ネパール語4件、ウルドゥ語2件、タガログ語2件、ロシア語2件、英語1件、韓国語1件、ベンガル語1件、モンゴル語1件を紹介

- ・生活相談分野 3件

電話・オンラインによる遠隔通訳：宮城県中央児童相談所、法律事務所

タガログ語1件、広東語1件、シンハラ語1件を紹介

② 登録者内訳

保健・医療分野／19言語139名

生活相談分野／19言語130名

英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ウクライナ語、ウルドゥ語、広東語、シンハラ語（※生活相談のみ）、スペイン語、台湾語、タガログ語、タミル語、ドイツ語（※保健・医療のみ）、ネパール語、フランス語、ベトナム語、ベンガル語、ポルトガル語、モンゴル語、ロシア語

③ スキルアップ研修会

・実施日 令和4年2月2日(水)

・会場 オンライン開催

・内容 「在留外国人の現状、今年度外国人支援通訳サポーター紹介実績について」
「新型コロナウイルス感染症の通訳、実情と課題」

・受講者数 21名

④ 月例言語別自主学習会の実施

英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語

(2) 災害時における通訳ボランティア整備事業（宮城県委託事業）

県内で大規模災害が発生し、日本語が不自由な在住外国人が被災した際に必要な支援を行う通訳ボランティアを整備・登録するための研修会を「外国人支援通訳サポータースキルアップ研修会」と合同で実施した。

登録者内訳 17言語/121名

英語、中国語、韓国語、インドネシア語、ウクライナ語、広東語、スペイン語、台湾語、タガログ語、タミル語、ネパール語、フランス語、ベトナム語、ベンガル語、ポルトガル語、モンゴル語、ロシア語

(3) 新型コロナウイルス感染症関連の多言語発信事業（宮城県委託事業）

在住外国人へ新型コロナウイルス感染症に関する情報を提供するため、国や県から発表される新型コロナウイルス感染症関連情報等を多言語（「やさしい日本語」含む）に翻訳し、当協会ホームページ及びFacebookで発信した。

3 多言語相談対応事業

(1) 相談コーナー事業

本県在住の外国人等の生活相談及び県民の国際交流・協力に関する相談業務を行うため、相談員1名を配置し、みやぎ外国人相談センターと機能補完しつつ各種相談に応じた。

・相談件数 806件

(2) 「みやぎ外国人相談センター」設置事業（宮城県委託事業）

外国人の日常における多様な困りごとに対し、多言語（日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語等）で適切に応えることができるよう相談センターを設置し、仙台弁護士会や宮城県行政書士会等とも連携しながら、面談又は専用電話(三

者通話可能)により対応した。

- ・相談件数 302件(英語67件、ベトナム語26件、中国語25件、タガログ語21件、韓国語10件、ネパール語・ポルトガル語各7件、インドネシア語2件、スペイン語・タイ語各1件、日本語135件)
- ・相談内容 医療59件、通訳・翻訳30件、雇用・労働24件、住宅21件、入管手続18件、教育16件、日本語学習13件、身分関係12件、出産・子育て11件、社会保険・年金9件、交通・免許6件、税金5件、その他

4 教育支援事業

(1) 外国籍児童生徒支援事業

「外国籍の子どもサポーター」の紹介や情報提供等を行う「外国籍の子どもサポートセンター」を当協会内に設置し、情報や支援の手から孤立しがちな地域点在型の外国籍児童生徒についても、公平に支援できる体制を整えた。

- ① 登録者数 131名(18言語)
- ② 紹介実績 1校1か国2名の児童生徒を支援(オンラインによる実施)
内訳 仙台市立八軒中学校(ネパール)
- ③ スキルアップ研修会 ※「外国人の子ども・サポートの会」との共催
 - ・実施日 令和4年3月12日(土)
 - ・会場 オンライン開催
 - ・参加者数 23名
- ④ 日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス(仙台会場及びオンライン)
※「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会」との共催。
 - ・実施日 令和3年8月28日(土)
 - ・会場 仙台国際センター、オンライン配信(石巻サテライト会場を含む)
 - ・参加者数 47名

(2) 教育現場における多文化対応力向上事業((一財)自治体国際化協会助成事業)

小中学校においてイスラム圏にルーツを持つ児童生徒の受け入れに苦慮するケースがみられることから、学校現場における対応力の向上、また、イスラム圏児童生徒及び保護者の日本の学校教育への正しい理解を目指して、教員向けのセミナーを開催するとともに事例集・ガイドブックを作成した。

- ① 教育現場における多文化理解セミナー(イスラム圏児童・生徒のケースを中心に)
 - ・実施日 令和3年8月20日(金)
 - ・会場 オンライン開催
 - ・内容 基調講演「在日パキスタン人の子どもと教育について」
事例紹介「在日パキスタン人当事者や支援者の声」
 - ・参加者数 40名
 - ② 「教育現場におけるイスラム圏児童・生徒の受入に関する事例集」の作成
 - ・内容 小中学校の教員から聞き取ったイスラム圏の児童生徒に関する事例
 - ③ 「宮城に暮らすパキスタン人のための小学校・中学校ガイドブック」の作成
 - ・内容 日本の教育制度や学校生活についてウルドゥ語で解説
- ②、③とも当協会ホームページで公開するとともに、市町村教育委員会を通じて県内の公立

小中学校に送付した。

(3) 私費留学生緊急支援貸付事業

県内在住の私費留学生に対し、緊急に必要な生活資金の貸付を行った。

貸付件数 3 件 貸付総額 595 千円

5 定住外国人社会参画支援事業

(1) ニューカマー生活適応支援事業

M I A 日本語講座の受講生を対象に、外国人の生活適応支援を目的とした次の講座を実施した。

- ・感染症予防について学ぶ会 令和3年7月13日(火) 初級1:7名
令和3年7月14日(水) 初級2:7名

(2) 技能実習生地域共生支援事業

塩竈市主催による中学生と技能実習生との交流会の実施にあたり、企画運営の協力をした。

- ・実施日 令和3年12月5日(日)
- ・会場 塩竈市役所
- ・参加者数 ベトナム人技能実習生5名、中学生5名

III 海外移住事業

1 海外県人会助成事業 (宮城県補助事業)

海外宮城県人会の運営に資するため助成を行った。

ブラジル(サンパウロ)、ペルー、アルゼンチン、アメリカ(南カリフォルニア、ハワイ)

※ブラジル(アマゾン)、パラグアイ、メキシコの3県人会は辞退

2 海外移住者支援事業

宮城県が新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の対象地域に指定されたことに伴い、規模を縮小し、当協会のみで海外移住物故者慰霊祭を実施した。

- ・実施日 令和3年9月2日(木) 場所 大崎市鳴子「鳴子霊苑」

IV 評議員会及び理事会の開催状況

	開催月日	会場
評議員会	令和3年6月24日(木)	宮城県仙台合同庁舎
	令和3年10月26日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和3年12月21日(火)	宮城県仙台合同庁舎
理事会	令和3年6月1日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和3年6月24日(木)	宮城県仙台合同庁舎
	令和3年10月19日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和3年11月9日(火)	宮城県仙台合同庁舎
	令和3年12月6日(月)	書面(決議の省略)
	令和4年3月24日(木)	宮城県仙台合同庁舎

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和4年5月
公益財団法人宮城県国際化協会